

胎動する

“見本市都市”

見本市都市とは、市民生活の向上と産業の振興のための“まちづくり”がベースである。ところが、東京や大阪のような現在の見本市施設とその運営を前提に置いて考えると、一般に、施設が大きいか小さいとか、つまり施設建設費の多寡についての議論が先行しすぎる嫌いがある。

要は、ハードな施設よりむしろ、それを運営していくソフトウェア・システムがどの程度可能であるかどうかを議論しなければならない。このソフトといった体にあう衣としてのハードが逆に考えられなければならない。運営がどの程度こなしうるか、どのような官民あげての協力が得られるかが中心命題であるといえる。

したがって、ソフトウェアの中心は情報を扱う人間である。人材の養成こそ、見本市都市をつくるための緊急を要することである。優秀な人材を得ないと見本市都市というまちづくりは成功しない。

このまちづくりは、十年又は二十年後に役立つものである。二十年后に日本の社会の管理職層となる現在の若者のなかに人材をみいださなければならない。

ところが、このたびの総理府のまとめた「青少年の連帯感などに関する調査」結果によると、「あまり悩まずその日その日をのんきに暮らす」という“生活満足派”が次第に増えているようだ。すなわち、別の表現をする、社会とはひとごとであって、自分とは何の直接的なかわりもない、せいぜい他人に迷惑をかけずに生きるといった消極的生活倫理がみられ、社会全体のうちに、自己を統合する努力が放棄されていて、もともと、意識

のうちにすら上ってきていないといえる。このような若者があと二十年すると、おそらく、その社会は、活力が低下し、バイタリティを喪失し、経済界も安定成長からさらに、下降し停滞するのではないかとおそれる。なぜならいつの時代でも、社会に活力を与え、よりよいと望まれる方向にバイタリティが発揮されるのは、若者が原動力であると考えからだ。

人間の成長といったものを「体力と知力」の関係からみると、人生を八十年として五期に分けて考察できる。

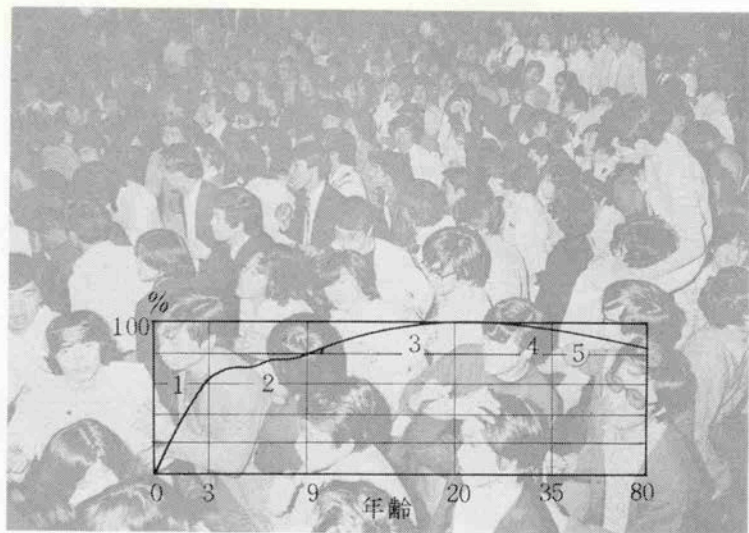
第一期は〇～三才までの間で、脳が六〇％発達し、その子の一生の性格の傾向を決定する。三つ子の魂百までもといわれ、スキミングの大切な期間。

第二期は二～九才で、脳が八〇％発達し、どんどんものを覚え、言葉を身につけ母国語にしていく。この期間は、自由に伸び伸びと発達し、周辺に気がねしないで天真らん漫、人間らしい創造的なものがあらわれる。

第三期は、九～二〇才で、体と脳が一〇〇％発達する。意志力と論理が備わり、世の中に気をつかいだしていわゆる思春期となるが、教育も肉体も一人前として社会で取り扱われる。

第四期は、二〇～三五才で、人生で一番充実した期間である。二〇才で完成した体力、知力をフルに活用して衰えを知らない若さあふれる経験を積む時期である。この間に、徐々に文化が醸成される。この十五年間で、人間らしい生活をしなないと、文化を欠落した人間となり、この人は一生“文化音痴”となる。過去十五年続いた経済戦争といわれた高度経済成長時代に育った第四期の若者が文化を欠落してつぎの世代の中高年齢層となつて、日本の社会のトップに立つと大変である。まさに、英国病が発生するのではなからうか。

第五期は、三五～八〇才で、三五才を過ぎると、体力知力ともに急速におとろえ「豊富な経験」といったフィドルターを唯一の頼りに人生を送ることとなる。自己保存、自己防衛の術を本能的に図るようになり、第四期で



人間の脳の発達曲線

得た自分なりの知識や見解をもとにした人生観で生きていく。この出来上ったフィルターを通らないものは、無意味なものとして見捨てていく。

第四期の若者に気力がなくなれば、第五期はまさに、たそがれの人生であり、社会全体に活気がなくなり経済も進展しないことだろう。そのようなときに、見本市都市を考えて、無意味であろうか。むしろ、第四期の若者達に対し、第五期の人がリーダーシップを発揮して、複雑で巨大化している社会全体をみる知恵、部分から全体をみようとする精神の高揚と文化のとりもどしを行う必要がある。

とくに、文化といった「人間らしさ」の取り戻しは、

教育と違って投資効率のまことに悪いものであるので、「時間のムダは悪である。急ぐことは善である」といった生活信条を反省しなければならない。いわゆる効率社会から脱出する必要がある。この「メリット」を求める心は、人間らしさを失ってしまうものであることを知らなければならぬ。つまり、すべてがつぎの行動のための手段としてみなされて、生活の「コマ、コマ」を押しむといつたゆとりのない、いつもなにかを追いかけてセカセカした効率社会の中にドップリと浸たり、結果のすぐでるもの、答のわかるもののみを追いかけて、時間のかかる、結果のなかなかでてこない文化といったものを欠落してしまっている。

見本市都市とは、十年から二十年の年月をかけ、将来のまちの発展に役立てるものであるから、消極的な生活倫理や効率主義の信条を中心に、人間らしさを忘れて、物を追い求め、他人に対する思いやりなどくそくらえで「関係ない」との一言で、自分だけの小市民として、こじんまりとまとまった生活を暮らす若者に、活力を与えることから始められるべきではなからうか。

そのためには、市民のひとりひとりが、人間の倫理的な美的な価値を枯れさせないように、物欲以外何もない動物的人間にならない努力をすることが必要であろう。また、行政も、積極的に市民の生活文化に活力を与えるような手だてを行うべきではなからうか。さらに、経済界も、リーダーシップの発揮と後継者の養成に力をそぐべきだ。ファッション都市といわれながら、人材養成のための環境芸術大学を設置しようとの運動すらみられないのは残念なことである。

市民も行政も経済もさらに、政治までが「守り」の姿勢に入り「攻め」のバイタリテイの喪失がみられるのは総理府の若者の意識調査ばかりでないといえよう。

ローマは一日で成らず。見本市都市はまず積極的な人間らしい人材の養成から地味な活動が開始されなければならない。

(おわり)



■ファッションレポート〈4〉■

肝心なのは
着る楽しさ、
作る楽しさ。

金子正男 (ジャヴァ企画開発室)

最近、何か映画を観ましたか？ 気に入っているミュージックはありますか？ ぜひ読んでみたい本は何かありますか？という質問に「別に……とりわけありません」と答える人は多分ファッションには無関係な人なんでしょう。

なぜ、こんな話から書き出したかといえば、服作りとはインスピレーションをいかに商品化し、よりマシ化するか、それによって売れるか、ということが問題であってそれには映画・音楽・本の世界は必要不可欠な条件だからです。でも、最近の市場はいつもいつもこの欄でいつているように何か味気ないのです。これでもか、これでもかというような商品が多すぎて、肝心な部分がなにもない……そんな気がするのです。肝心な部分とは？ それは《楽しみ》それだけです。作る楽しさ、着る楽しさ。なぜ、こんな単純なことを忘れてしまっているのでしょうか。

生活部分に心の余裕がない、これが原因だと思っています。何回かこの頁に僕は僕なりの考え方を書いてきたつもりです。こうしてファッションを語る時が僕は一番楽しい、と同時につらいことの一つです。ファッション自身を仕事にしているからそれは当たり前ですね。では、最も楽しいことは何か？と尋ねられたら、『映画を観て回想し語る時、音楽を聞いている時、イネムリをしている時、外国の色々な部分を見たり聞いたりする時、そしてそんな世界からファッションイメージを作

る時、そのファッションイメージを商品化する時、市場に商品が並べられた時……最終的にはファッションを語る時が一番楽しい』と答えます。僕自身の個人的な楽しみは結局はファッションに戻って来るが生活部分には、かなりの余裕をもって暮らしているつもりです。

たくさん映画を観て下さい。いろんな音楽を聞きましょう。話題の本だけでなく、もっと読書にいきましょう。きっと、ファッションなんてと思っている方も、わかって来るでしょう。着る楽しさ、語る楽しさが。そうです、ファッションとは生活のすべてなんですから。

着る人と作る人が一体化になる。これこそ、僕たち服作りにたずさわる人間にとって売り上げ報告なんていうものよりも最も必要とする肝心な部分なのです。着方のルールなんてものより、もっといろんなものにトライしてみることが大事なんです。装う楽しさを十分に発揮できるのは人間に与えられた特権なんですから。



肝心なことは「楽しさ」を忘れない精神。映画も、音楽も、生活すべてが、ファッションのこやしになるはず。毎日の暮らしの中から生まれる「その人らしさ」が、押しつけになりがちなファッションを本来のファッションに戻してくれる。余裕ある心で「自分らしさ」を試してみましょう。(写真提供/ジャヴァ)

ニユース漫画〈神戸新聞「笑点」を
必死のパッチで描き続けて七、〇〇〇回（二〇年）

たかはしもう笑品集

内 容 「最新カライマンガ」(9頁)

「笑点20年」(36頁) 「似顔絵一〇〇人」(54頁)

「ニユースマンガ家的一天」(4頁)

二、五〇〇円
〔送料二〇〇円〕

お申込みは「たかはしもう出版会」(月刊神戸っ子編集部内)

送金方法／太陽神戸銀行三宮センタービル支店普通預金一五二七〇四「たかはしもう出版会」または月刊神戸っ子あて現金送金してください。

●福祉時代の幕開けです。あなたも一冊どうぞ、
欧米の心身障害者を訪ねて

世界の福祉施設

橋本 明著 〆社団法人家庭養護促進協会事務局長 〆

〆カラー八ページ、本文三二〇ページ、定価 一〇〇〇円 〆 送料 二〇〇円

お申込みは月刊「神戸っ子」編集部まで。

神戸市生田区東町一三の一 大神ビル七階 〆 (三三二) 二二四六

振替口座 神戸四五一九六

★神戸ファッション市民大学OBによるグループ
 <神戸のファッション都市化をめざす>

K.F.S. news 14

事務局／神戸市生田区元町通 2 丁目 37 村田ビル
 デザインルームナカハラ内 TEL 391-4768

ムードで動く経済動向とファッション

石野 成明氏 <石野証券社長>



ゲストタイム。

K・F・Sのマンズ
 リーサロンも回を重ね
 て、十一月は講師に、
 石野証券の石野成明社
 長を迎えて今年最後の

「経済の動向も、ファッションの動向も、多岐にわたって掘みどころがなく、私は20数年この道でやって来たのですが、どちらも非常に社会ムードに左右されやすいですね。ファッションにはまだ、ボエジーがありま

すが、経済は冷徹でありまして、悪いムードに引っぱられだすと、5の力が10の力をだしても引きあがらないところある。

現在では、景気と不況はテクニクで操作できるところまで来ていますが、加熱経済を押えるのは非常にムツカシイ。今は中だるみ状態。GNP（国民総生産）が、1年を1・3月、4・6月、7・9月、10・11月の4部にかけて、今年は、1・3月に3.4%の成長率があり、これはアメリカへの車の輸出、ヨーロッパへの鉄工品の輸出から立直りをみせるかと思っていたのが、4・6月は1.1%の成長率、7・9月は1%ダウンして来た。

これは国際通貨の問題がからまって、今、日本銀行が円を高くならないように押えているので輸出が伸びる。ところが諸外国では経済の破壊にやってきました、EECの日本鉄工のしめだしや、特別関税を考えだしている。政府も開発途上国へ新しい通貨を貸しだしてバランスをとろうとしているけれど貿易収支にたよれない。

さらに10・11月は、北海道、東北の冷害、国鉄、電々公社の大巾アップと、いろいろ落

ちこむ状況があり3カ月連続で行くと非常に、景気のムードが悪い。これを立ち直らすのは、個人投資と、個人消費しかないわけです。個人消費の伸びない理由は春闘の賃上げの伸びがわるく、不景気やからと金を使わない。何とかここで政府が景気刺激策をとって電力発電投資や鉄工投資に（政府が安い金利の資金を融資する）カネを出すような手を打たないと、日本経済の失速が起きる。といって昭和初期のような恐慌は起きる訳でなく、それは、不景気を景気になおすテクニクが必要なんです。

物価をとるか、景気の刺激をとるか。物価は多少上っても、景気を刺激できる。公共料金の値上げを除くと、コストプッシュは経営努力で、卸売物価、輸入物価、円高を考えても落ちついた状態なので、11月は刺激策、1月にオベックの石油の値上があるののでその後2月はひきしめ策という周期を作って行くといったところでしょう。アメリカが、カーター大統領を選んだので世界の経済を左右する国のことですから、カーターの施政方針演説は非常に重要ですね。アメリカは大変な農業国で、食糧を持っているというこの条件は、石油国も、ソヴィエトすら最終的に食糧では頭が上らないのですから…。

まあこれからは、自動車の時代から原子力エネルギーの平和利用、原子力プラントの輸出といった方向へ動くでしょうから、そういった事業が新しい国際経済を作っていくと思います。」

12月マンズリーサロン

●K・F・S忘年会
 12月30日（木）午後6時30分
 会費 ¥5,000
 会費 ¥5,000

り愛のデイト★

★あふれるミナトコウベ★

イタリアのムードが溢れる洒落たコーナー。



★ピザパーラー

ア タ リ コ

さんちかタウン ☎ 391-5069 第2.3水曜休み
A.M 10:00~P.M 9:30

いつも2人で歩く道。そしていつも行くお店。



★ティー&スナック

エポック

生田区元町3丁目浜側 ☎ 331-3694
A.M 9:00~P.M 8:00

CHRISTMAS★

★星降る聖夜の
やさしさ★楽しさ

本当の神戸っ子に古くから愛されている味



★レストラン

ハイウェイ

トアロード東京銀行南隣 ☎ 331-7622

A.M 11:00~P.M 9:00 月曜休み

イヴの夜、シェフの心のこもったお料理を
MENU DE NOEL (クリスマス特別メニュー) 8,000円



★フランス料理

ビストロ ヴァン

生田区山本通 2-40-1 ☎ 221-2727

A.M 11:00~P.M 11:00 月曜休み

★MERRY C

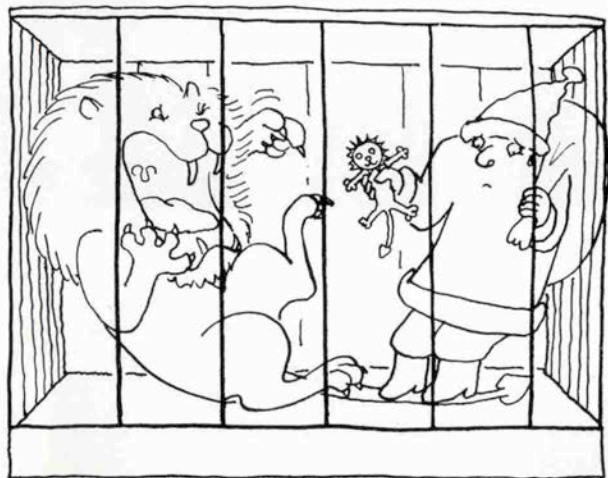
第六話 サンタクロースなんて来るもんか

絵と文★岡田 淳

「サンタクロース？ そんなもの来るもんか。だって、パパがサンタクロースなんだ。」というのがこの時代のこどもの考えです。

ところが、ごく一部のこどもたちは、今でも、サンタクロースの存在を信じています。そして、そのこどもたちの所にだけ、実際サンタクロースはやつてくるのです。サンタクロース、彼は一種の超能力者で、自分を信じている子とそうでない子を、一瞬に見分けま

す。
クリスマスの夜、彼は、またたく間に、自分を信じているこどもたちの枕元にテレポーテーション（瞬時空間移動）を行い、プレゼントを置いてくるのです。もちろん、これは口で言うほど楽な仕事ではありません。精神の極度な集中の連続は、苛酷な労働です。おまけに、超能力者といえども、失敗もあります。何しろ、一晚のうちに、何千というこどもの枕元に立たねばならないのです。何回かは、商店街のまん中や犬小舎の中



に現われてみたり、交番のおまわりさんの目の前に瞬時空間移動して泥棒とまちがえられてみたりしなければなりません。

夜明けには、もうへとへとになって、我家に帰ってくるのが、サンタクロースのクリスマスなのです。

仕

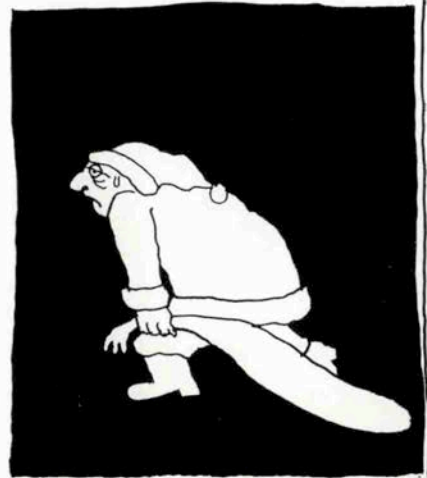
事を終えて、ボロ布のように疲れきり、やっと自分の部屋にたどりついたサンタクロースがベッドにもぐりこんだ時、ドアが、ノックもされずに開きました。入ってきたのは、サンタクロースの息子です。この時、彼は、重大な失敗に気がつきました。息子へのプレゼントを、すっかり忘れていたのです。

自分のパパが、サンタクロースであることを知らない息子は、尋ねました。

「ねえパパ、ぼくんとこ、まだサンタクロース、来ないよ。」

疲れきったサンタクロースは、息子に、何か気のきいた言い訳を言おうとして、言葉を探しました。しかし、うまい言葉が見つからず、しだいに、この場の状況そのものに腹が立ってきて、とうとう苦虫をかみつぶしたような顔で言いました。

「サンタクロース？ そんなもの、来るもんか。だって、パパがサンタクロースなんだ。」





写真は全て「黄金狂時代」の中で
名演技を見せるチャップリン

今。チャップリンで 頭がいっぱいのこと

淀川 長治<映画評論家>

58

目下のところチャップリンの原稿のことで頭がいっぱいで他のことは手につかない。

というのには実は嘘でチャップリンの原稿を（ゆっくり落ちついて）書きたいので他の原稿ばかり書いている。

早く他の原稿をかたづけてチャップリンの原稿が書きたい。他の原稿を（かたづけて）といういいかたはまったく札をわきまぬいいかたながら、チャップリンとなると他の原稿が軽く思えるのだからそういういいかたに思わずなってしまう。

チャップリンは私にとっては（神様）である。いまチャップリンとただで……もう「モダン・タイムス」（一九三六）の主題曲が耳にしのびこんできた。かろやかな流れるようなメロディ、それとバレエの舞台を思わせる（愛のテーマ）のメロディ。

しかし考えるとチャップリンは無声映画のそのサイレントの喜劇の王様である。そのチャップリンに、チャップリン映画の彼の作曲のメロディから場面がよみがえるということとは思えばチャップリンの偉大さは底知れない。

チャップリンは、ソフィア・ローレンとマロン・ブランドの「伯爵夫人」（一九六六）の監督をもって八十一本のチャップリン映画をのこしている。

一九一四年（二十五才）から活動写真に出演し、その最初の十一本まではヘンリー・レアマンやマック・セネットが監督したが、十二本目からは相手役のメーベル・ノーマンドとチャップリンの共同監督……そして十三本目の「雨のご難」（一九一四）からはもうチャップリン自身が一人で監督した。だからチャップリンは自分自身の主演映画（そしてほとんどの原作も）これを六十六本監督し、「巴里の女性」（一九二三）と「伯爵夫人」だけは主演しないで監督という経歴。

とにかく大正三年（一九一四）からスタートして昭和五十一年（一九七六）の今日にいたる迄チャップリンがまだ現存してその映画生命を失っていないということは驚くべきことである。現在八十七才。



ところで大正五年にもう日本の映画館で(チャップリン大会)の呼びこみでチャップリンの一卷ものを集めて興行している。その大正五年にアメリカの新聞が「アメリカの誇り」を募集したところ①ウイルソン大統領②チャップリン。この二人が同点のトップであったそう。

そしてまた大正五年に日本の映画雑誌「活動之世界」が人気スターのベスト・テンを募集したところ①グレース・カナード②パール・ホワイト③チャップリンだった。この①と②はこの大正初期の爆発的人気を呼んだ連続大活劇の主役スター女優なのである。後年人気を盛り上げたメリー・ピックフォードもダグラス・フェアバンクスもまだこのころはベスト・テンのテン以内にも加わっていないのであった。

そういう人気だけでチャップリンを価値判断することは当を得ていないが、とにかく大正五年(一九一六)というはるかなる昔からチャップリンは人気のトップを占

めてそれが今も失われていないということは驚くべきことであり、時をへるにつれチャップリンの偉大さはますます注目される。

チャップリンは、昔をふり返り「私はまじめな花形役者になりたかったのだ。喜劇俳優になろうとは夢にも思わなかった」と云っている。

フレッド・カルノ一座で「英国の寄席の一夜」の酔いどれ紳士を演じたことが、私の運命をきめた。と云う。

それでチャップリンが生涯で一度は演じたかったのが「イエス・キリスト」「ハムレット」「ナポレオン」ということも本当だったのであろうし、はるか以前に「イエス・キリスト」を演じたかったというチャップリンに私は底知れぬ魅力と興味を感じてしまう。

チャップリン映画に引きつけられるのにはいろんな魅力の要素があるが、彼の七十二本目の映画「巴里の女性」(一九二三)でチャップリンは長年の相手役のエドナ・パーヴィアンスを主役に悲劇を監督したあと二年たつてから「黄金狂時代」を監督及び主演したが、この映画でチャップリンは自分の靴の片足を食べつちまっていた。これはひよつとするとチャップリンはこの映画を自分の最後の喜劇と決意したかとも思えなくはないのである。自分のトレード・マークを食つちまっていたのだ。つづく「サーカス」も「街の灯」もどこかチャップリンの総決算的な最後の覚悟が見え「モダン・タイムス」にいたってはハッキリとこれがうかがえた。「サーカス」から映画はトーキー時代に移っている。チャップリンはトーキー嫌いだ。

さてそれからの「独裁者」「殺人狂時代」「ライムライト」どの一本もこれが最後の覚悟を思わせた。つまりチャップリンの「黄金狂時代」からあとの作品はすべて映画の上でチャップリンがもうこれで引退するのだという覚悟が見え、そのきびしさがむしろ「街の灯」を見ても涙を誘う。さてチャップリンをこれから二〇〇字詰で三〇〇枚の原稿。どうなることか。

女体百景

△53▽

フロントガール

文・細川 董^{ただす}

え・浅野 俊一

女子大学という処は面白いというか、女性中心に出来ているというか、全く不思議というか、男専用便所というものが無いのである。すくなくとも、小生が勤務していた女子大はそうであった。

二十年近くいた間、そうであった。去年やめたのだから、恐らく今もそうであろう。

男の僕が小便をしていると、大便所の中から、すさまじい音が聞えてくる。

まさか象がはいっている訳はないのに、何とも恐るべき音である。快音だ。

ボタン／＼ プー／＼ ザー／＼

ザーというのは水洗の音ではない。小便の音だ。私はどんなにかつい男の先生が出てくるかと、おのが小便の時間を延長して待ち受けた。すると、出て来たのは、蚊のなく様な上品な音声で源氏物語など講義なさるそれはそれは高貴な、国文学のえらい教授女史であった。

女の助手、学生から老教授女史まで、二十年間に、私殆んど女勤務者のあの排泄音を聞きおえてしまった。もうこれ以上聞きたくなかった事も、私が女子大をやめた事に大いに関係があると思っていたで結構であ

る。

かくして小生は、女子大の便所を題材に長篇小説が書けるくらい材料に事欠かない。便所の想い出は尽きない。

学生二人が同一便所から出て来たぐらいで読者は驚いてはならぬ。僕の一番ビックリしたのは、立ち小便をしている学生を発見した時だ。

女の小便の穴の位置と、従って小便の飛ぶ方向については詳細に論ずるひまはここではないが、立ちシヨンの出来る女というのは相当穴が前上部についている自信のある事は事実である。

立ちシヨンを少なくとも近代的男便所で正しく行える女性はその多くはないのである。

私はそう信じている。この確信を証明するためには、トイレの話が出たついでに、ここで私はどうしてもトイレで大便をしながら、私のはいつているのも知らずトイレに顔をなおしにはいつて来た学生たちの会話を、次に資料として読者諸君に提供しなければならぬ。

*

*

*

「A子／＼ あなた何つきき？」

「もちつき。」

「いくらお正月が近いからといって冗談いわないでよ。

私達、上つき下つきの話してんのよ」

「あつそう。」

「早くいいなさいよ あんた何つきか。」

「私、上つきでも、下つきでもないわ。」

「へえ？ それじゃ何つきよ。」

「前つき／＼」

「前つき？ そんな聞き始めよ。」

「そう、私上つきを通りこして前つきなの。私、スゴク真正面に穴がついている訳。だから寝たり、馬乗りになつたり、だめなの。立つてするのが一番。」

「そういえば、私分る気がするわ。ちょっと見てもらんよ／＼ A子のジーンズの股の処、彼女やせてキツネみた

いな顔してるくせに。」

「キツネは余計よ!」

「いや、失礼。体やせてるくせに、あそこは、グーと前
上方に向ってより上ってる」

「ほんとほんと」

「いやねえ。」

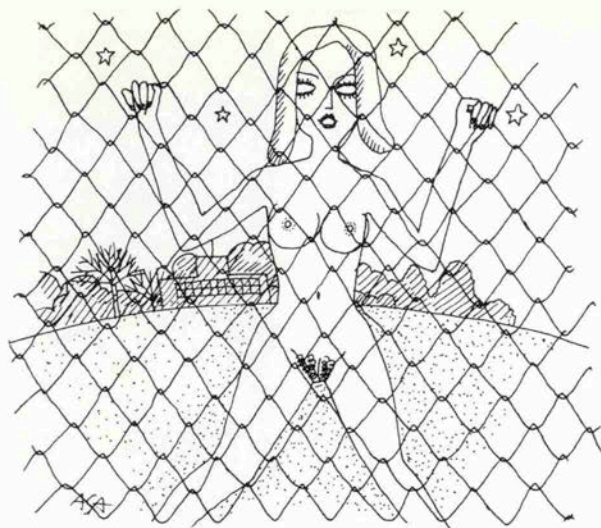
「ほんと、ワレ目が如何にも前についてる感じじやな
い?」

「そういわれればそうだよ」

「私達のはストーンと谷間が落ち込んでしまってるわ!
貧マンって私達のここというのかしら。心配になって来た
わ!」

「そんなことないわよ」

「男の人って、そんなとこばっかし見てんのかしら?」
「そら、あんたの彼だけよ」



「よしてよ。変態みたいに。」

「でもA子がもてるの、案外そんな所に原因があるのか
もしれないわ。A子のは福マンよ。キツトそうよ」

「それに第一立って出来るなんて便利じゃない」

「ほんとほんと。ちょっとトイレの中だつて出来るし
さ」

「トイレの中はないでしょう。そんなくさい所ではやら
ないわよ」

「そんなら、どんな所ですのよ。」

「野外」

「野外って?」

「内緒」

「意地悪!」

* * *

こんは会話を盗み聞きしてA子が前つきなのを知った
私はやがてA子と親しくなり、野外の場所を聞き出す事
が出来た。

彼女は、公園のバックネットの金あみにもたれてやる
というのである。

或る時は、金あみをはさんで、金あみにしがみついて
やった事もあるという。さぞかし金あみが鳴ったことであ
ろう。

最近、下腹の出て来方が激しくなった小生にとっては
他人事ではない。

相手がA子のような上つきを通りこして、前つき女だ
つたらさぞかし楽であろう。

かくして小生は、最近、ホテルのフロント係の女の子
を物色している。何故なら、彼女達こそ、フロントガール
だから。

冗談はさておき、小生が前つき女を求めてさまよって
いるとは切実である。

我と思わん方は神戸っ子まで申し出ていただきたい。

ぴっと・いん



★本場の四川料理を

「中国宮殿」で

10月31日、神戸では初めての本格的な四川料理の店「マンダリン・パレス」がオープンした。

料理人は台湾から来神した人ばかりで、キャリア四十年の人など、いずれも腕自慢ばかり。独特の四川味噌を使ったピリツと辛味の利いた料理は食通に喜ばれそう。



マンダリン・パレスへどうぞ

ランチタイムには蒸籠に一品ものを入れてワゴンで卓まで運んでくれる香港式のヤムチャが大好評。(シ)

ユーマイ、ハルマキ、饅頭など数種。一品二五〇円）

他には一人前七〇〇円で六十種類ほどの料理が揃っている。また、特別料理としてスッポン、豚脳、蛇などもあるが、これは前もって注文をして欲しいとのことだ。

とても明かるく、シャレたつくりの店内のムードは女性に好まれそうだが、一二〇名ほどのパーティも出来るし、家族づれやグループで本場四川料理を手軽に楽しめる格好の店だ。

△メニュー一例▽

トリ肉の四川味噌いため／魚のから揚げあかけ／豚の骨付ばら肉のトマトソース煮／トウガラシと蝦のいためもの／蝦の四川風天ぷら／牛肉と筋の鍋もの／豚ロース肉の四川式焼／フカのひれスープ／ツパメの果とチキンのスープ

〇〇〇PM 10・00PM 無休

神戸市生田区北長狭通二丁目25-1 生田新道ビル4F

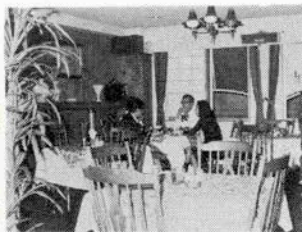
〇三二二二八八二

★一周年の「れすとらん島津」

一周年

元町の「れすとらん島

津」がオープンして一周年を迎えた。洋風のインテリアに壁は障子。これが意外にマッチしている「島津」は、南の国、薩摩オナゴのママの人の好きが作りだす家庭的なレストランとして評判。牛ロース、海老、こいも、ぎんなん、ネギ、季節野菜などを焼いた名物



静かな雰囲気ななかでくつろげる

△さつま釜焼き▽が好評。また7時からピアノの演奏も流れ、料理と一緒に落ちついて飲めるのが嬉しい。しかもカッパルのお客様は二割引で飲食できるという制度まである。

れすとらん島津 生田区栄町通2-14 加地ビル3F

〇三九一五七〇〇

平日 PM 5 AM 11・30

土・日・祭 AM 11 PM 9・30

★「デューク」が誕生

ティ&パブハウス「バス

・チャリントン」が11月

から「デューク・ウエリン

トン」と店名を変更。

生田区北長狭通二丁目25-1

〇三二二二二五

●神戸うまいもん とドリンキング

イタリアンレストラン

メデイタレーニアン

神戸市生田区北長狭通三丁目5

〇三二二〇五〇・六七九三

コーヒースポットとして

おなじみだったトア・

ロードの「メデイタレー

ニアン」が開店三周年を

目前に、イタリアンレス

トラに生まれ変わった。

パスタ、ピッツアなど自

家製で、イタリア人につ

いて習ったマスタートの味

自慢のひとつ。



また「ワインにもっとと親しんでもらいたいですね」と次第にワインの種類も増やしていくつもり。12月からは気軽にイタリア料理を楽しめるようディナーコースを用意している。

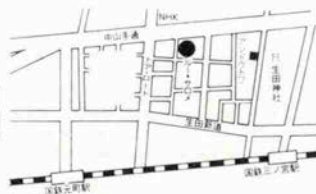
年末、年始にかけてのパーティにも利用できる

19世紀末、ヨーロッパに咲いた知性の華 そして今、彼女がふたたび生まれる

ルー・サロメはファミリーな集いを大切にした会員制クラブです



12月19日
OPEN



お問い合わせは

〈アンドウトワ〉神戸市生田区中山手通2-75 伊藤ビル1F TEL (078) 391-8639 (AM5:00~PM1:00)

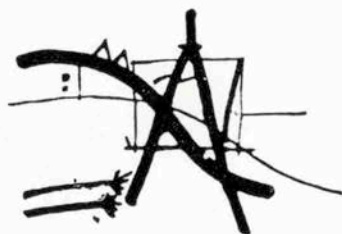


ハイセンスの紳士服で最高のおしゃれを!

三恵洋服店

元町4丁目 TEL (341) 7290

額縁絵画・洋画材料
室内工芸品



末積製額

三宮・大丸北
トア・ロード
331 1309・6243



べっ甲美術品とアクセサリーの専門店

太田鼈甲店

元町1丁目 TEL (331) 6195

おすし
てんぷら

栄 彌



支店

さんちか味ののれん街
TEL (391) 5233
(第3水曜日休み)

本店

大丸前・三宮神社東
TEL (331) 5772
567314
(毎週水曜日休み)

営業時間
A.M. 11.30 ~ P.M. 9.00